

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 新生児一過性多呼吸を発症した正期産児における、呼吸状態悪化予測についての検討

[当院研究責任者] 部署名 小児科 氏名 神澤 孝洋

[研究の概要] 新生児一過性多呼吸を発症した正期産児において、入院時の段階では呼吸状態の悪化を予測するのは困難である。入院時の検査所見から呼吸状態悪化の予測を立てることを目的とした。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

在胎 37 週以降 42 週未満で出生した児のうち、新生児一過性多呼吸の診断で当院 NICU に入院となった新生児。

●研究期間： 2013 年 1 月 1 日 から 2018 年 03 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

対象者およびその母の診療録から以下の項目を抽出する。

性別、生年月日、在胎日数、分娩方法、麻酔方法、体重、Apgar Score、胎児数、母体年齢、母体合併症、蘇生時処置方法、臍帯血ガス所見(pH、O₂、CO₂、B.E、lactate)、入院時所見(SpO₂、FiO₂)、入院時身体所見、入院時採血所見(pH、O₂、CO₂、B.E、lactate、IgG、IgM、TP、Alb、Hb、Ht、Na、Cl、K、BUN、BS)、画像所見(Xp、心エコー)、呼吸補助装置使用の有無、酸素投与日数

●検体や情報の管理

調査により得られたデータを取り扱う際は、特定の個人を識別することがないよう、対象患者に符合もしくは番号を付与して管理する。更にデータはパスワード付きの PC の中で管理をしている。

[研究組織]

この研究は当院のみで実施される。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれるが、利用に際して名前、住所など個人を直ちに判別できるような情報は削除する。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されるが、その

際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しない。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である神澤孝洋が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 医局 _____ 氏名 黒田 実沙 _____

電話 0561-82-5101